

「忘れないでさくらこちゃん」プロジェクト

💡 西山進さんによるかわいらしい「さくらこちゃん」

漫画家で被爆者の西山進さん(2022年10月に死去)が絵本の挿絵を担当。
悲惨な絵ばかりで子どもたちが本を閉じてしまわないように、桜色の上着に、もんぺ、赤い靴を履いたかわいらしい女の子・さくらこちゃんが生き生きと描かれました。(写真①)

💡 絵本の完成を市長に報告

12月2日、絵本「忘れないで 長崎原爆とさくらこちゃん」完成を市長に報告。
竹下さんは「絵本を通して、二度と戦争はしてはいけないと子どもたちに訴えたい」と語り、田上市長は「絵本は100年先にも残っていく。子どもだけではなく、大人にも絵本を活用して平和を伝えていきたい」と話しました。(写真②)

💡 市内の小学生が読めるように

すべての市内小学校に1冊ずつ絵本を提供。
図書室などに保管され、子どもたちが休み時間などに読めるようになりました。

💡 報道各社から多数の取材を受ける

メディアに取り上げてもらうことで、事業について広く周知。
全国各地の小学生や教員などから「絵本を読みたい」との声があり、中には感想文を寄せてくれた子どももいました。
絵本は、長崎市内では好文堂書店、長崎原爆資料館にて購入可能です。
また、メール(sakurakonagasaki@gmail.com)でも受け付けています。

